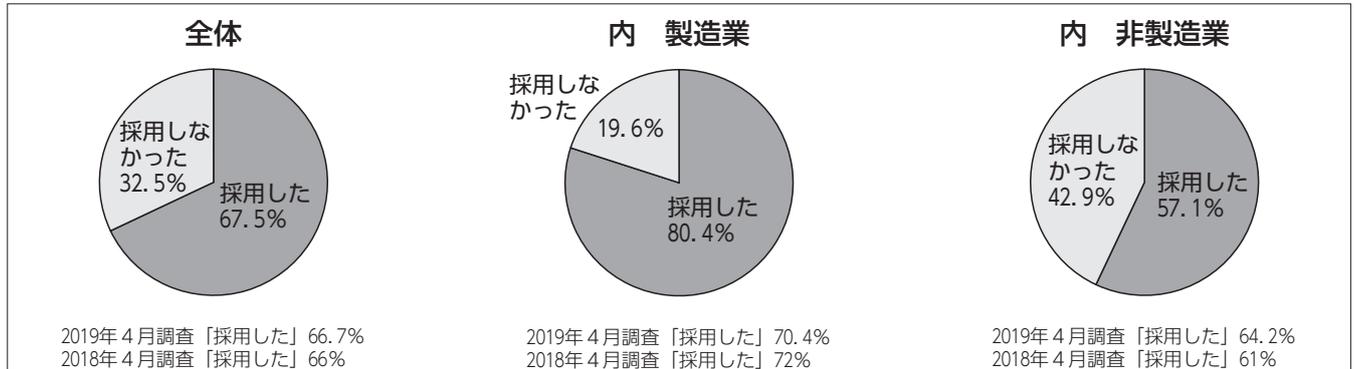


特別調査「新卒採用動向、外国人留学生採用状況及び賃金改定に関する調査」

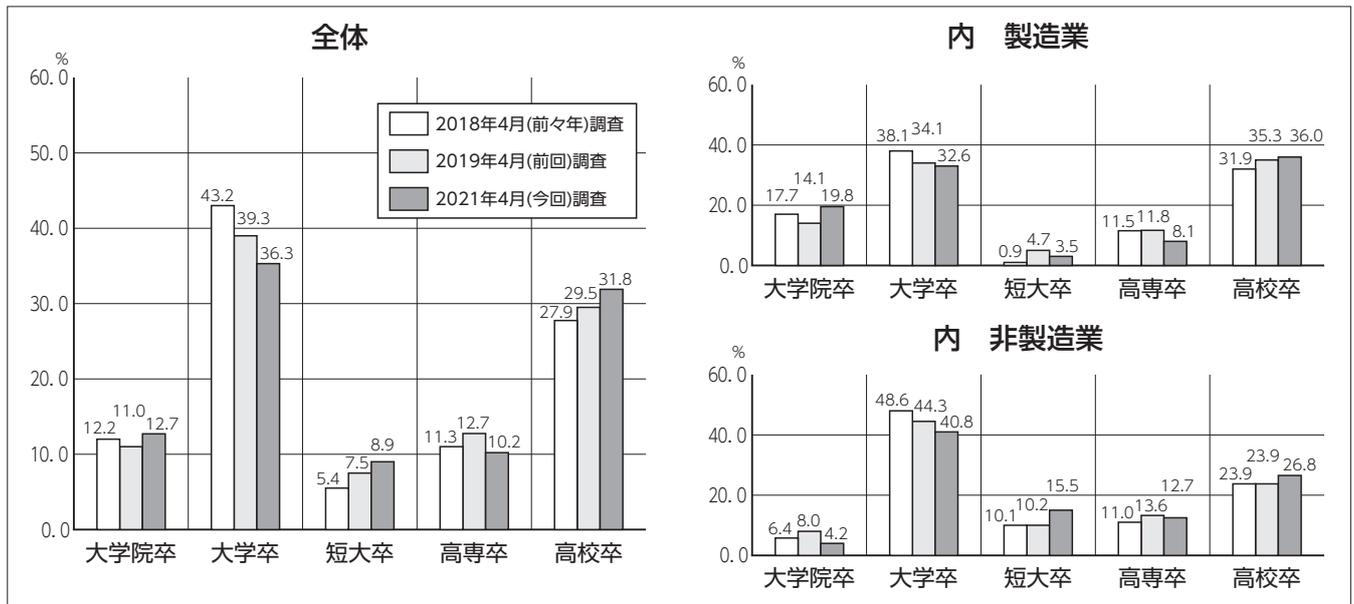
1. 2021年度(2021年4月採用)の新卒者採用の有無及び2022年度(2022年度4月採用)計画について

(1) 2021年4月新卒採用を行いましたか。 調査日：2021年5月～6月 回答数：全体114（内製造業51、内非製造業63）



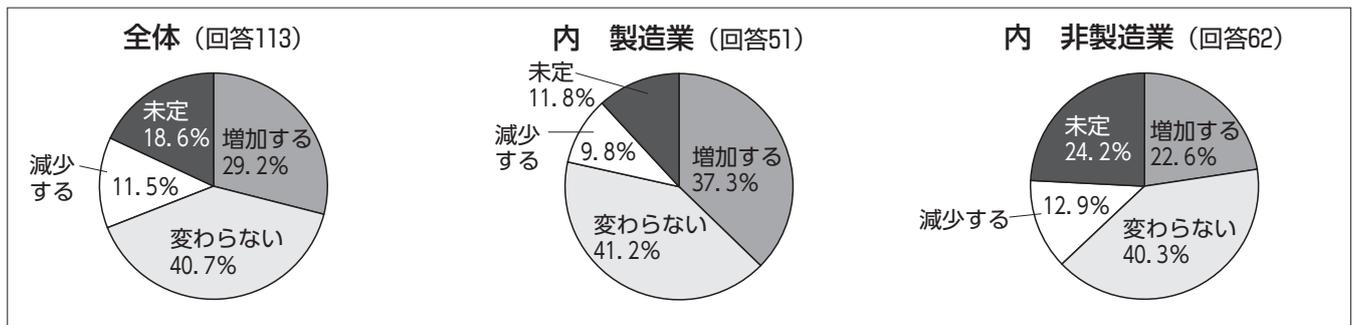
◇前回調査（2019年）と比べ、新卒採用比率は全体では+0.8%となった。内訳は製造業が+10.0%となり、非製造業が-7.1%となった。

(2) (1)で採用したと回答した先に…採用した新卒の学歴は（複数回答可）。



◇学歴別では大学卒の採用比率が最も多く、次いで高校卒、大学院卒、高専卒、短大卒となっている。
◇全体では大卒の割合が減少傾向なのに対し、高卒の割合は増加傾向となっている。

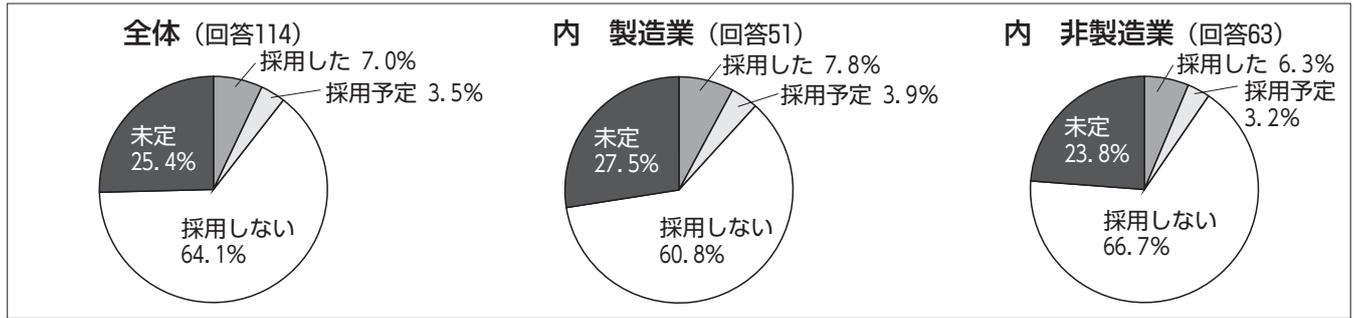
(3) すべての回答先に…2022年4月の採用予定は2021年度採用実績に比べどのようになりますか。



◇2022年4月の採用予定は前回調査と比較すると、全体では増加する+0.6%、変わらない+4.9%、減少する-1.9%、未定-3.8%となった。製造業では増加する+11.42%、減少する-8.7%と増加傾向が強く、非製造業では増加する-7.4%、減少する+2.9%と減少傾向が強く出ている。

2. 外国人留学生の採用について

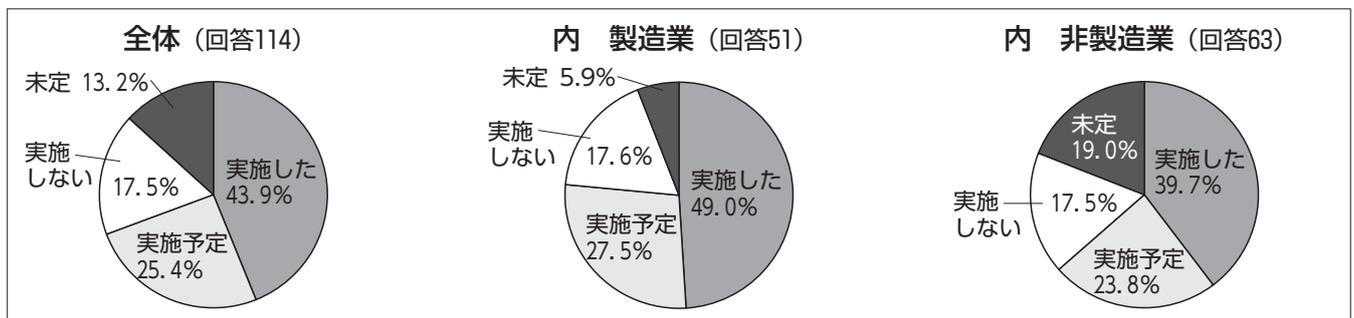
(1) 2021年度中(2021年4月～2022年3月)に外国人留学生を採用した、または採用する予定がありますか？



◇外国人留学生を「採用した」・「採用予定」の全体は10.5%と2019年度比-3.6%、製造業は11.7%と2019年度比-5.0%、非製造業は9.5%と前年度比-2.9%となっており、いずれも2019年度を下回った。2019年度は2018年度と比べ概ね4%増加していた。

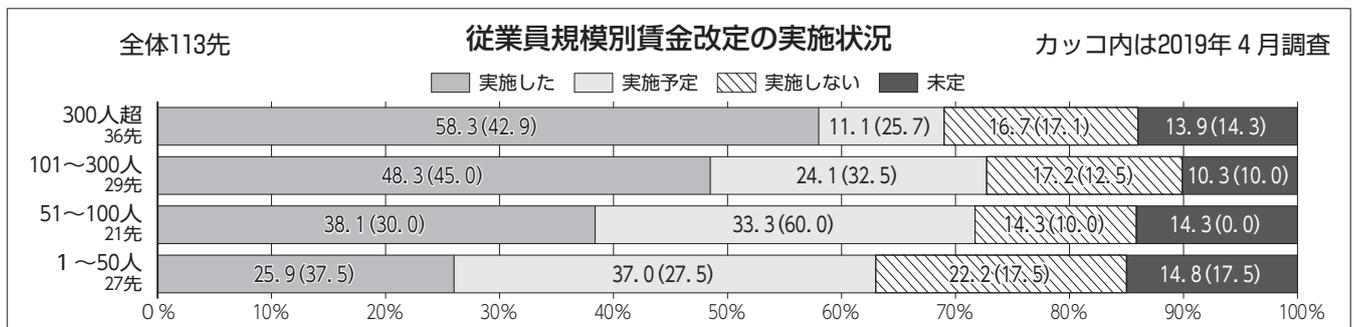
3. 2021年度の賃金改善結果(見込み)について

(1) 2021年度は賃金改善を実施しましたか？



◇賃金改善を「実施した」・「実施予定」の比率合計値は、全体は69.3%と2019年度比-4.0%、製造業は76.5%と2019年度比-3.1%、非製造業は63.5%と2019年度比-5.7%となっており、いずれも2019年度を下回っている。2019年度も2018年度と比べ概ね6%減少していた。

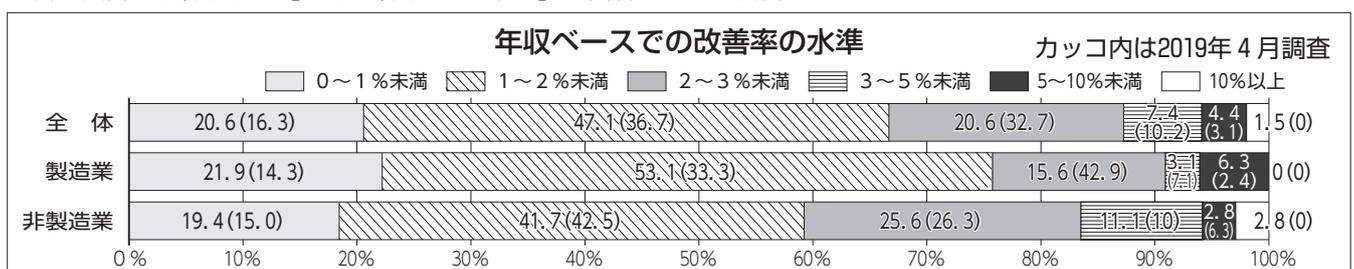
* 従業員数別賃金改定の実施状況



◇「実施した」・「実施予定」の比率合計値を2019年度と比較すると、従業員300人超は69.4%と2019年度比+0.8%、従業員101～300人は72.4%と前年度比-5.1%、従業員51～100人は71.4%と2019年度比-18.6%、従業員1～50人は62.9%と2019年度比-2.1%となっており、従業員300人超のみ2019年度を上回っている。

(2) 年収ベースでの改善率の水準は？

(1)の質問で、「実施した」及び「実施する予定」と回答した先に質問



◇年収ベースの改善率水準は、全体では「1～2%未満」が47.1%と最も多く、次いで「0～1%未満」と「2～3%未満」が20.6%となっている。2019年度の水準と比較すると、製造業は「0～1%未満」と「1～2%未満」の割合が増加している。非製造業は「0～1%未満」の割合が増加しているが、全体としては大きな変動はない。